

悠久の歴史から
永遠の未来へ。



立松和平氏



森 清範氏



有馬頼底氏



菅原文太氏



6月26日
知床世界自然遺産
フォーラム開催
会場
ゆめホール知床



森 信也氏



大野玄妙氏

知床ゆかりの著名人による「知床世界自然遺産フォーラム」が、6月26日（土）ゆめホール知床で開催されました。実行委員会などの主催で、第1部は、清水寺貫主・森清範氏が「自然の心、観音の心」と題した基調講演を行いました。引き続き第2部のパネルディスカッションでは、作家の立松和平さんが司会を務め、京都仏教会理事長・有馬頼底氏、法隆寺管長・大野玄妙氏、俳優の菅原文太氏、知床財団理事長・森信也氏らがパネラーとなり、知床のあり方を探りました。第3部は、東京・法昌寺住職でもある歌人福島泰樹氏による「短歌絶叫コンサート」が開かれました。

「暖且和」

貴重な直筆の書を町に。

相国寺派管長で世界遺産の金閣寺・銀閣寺の住職でもある有馬頼底理事長から、町民有志が今年5月に相国寺や金閣寺・銀閣寺・法隆寺などに寄贈したイチイの木650本に対する感謝状と、「暖且和」と記された書が斜里町に贈られました。「暖且和」とは、「暖かく且つ和む」の意味。いずれも有馬理事長の直筆で、大変に貴重なものです。



知床世界遺産調査

世界自然遺産に推薦されている知床で、ユネスコ世界遺産委員会の委託を受けた国際自然保護連合（IUCN）の現地調査が、7月20日～25日まで行われました。



初日は雨の中の調査に。(21日、フレベの滝遊歩道) 20日夜ウトロのホテルで行われたレセプションで。ナショナルトラスト運動についても調査。(21日、知床100m²運動ハウス)



現地調査のため知床を訪れたのは、IUCNのデビッド・シエバード保護地域事業部長。20日、夕方にウトロ入りし、夜は歓迎レセプションに出席しました。翌21日は、終日雨の降る中、幌別地区周辺などを調査しました。22日は船による海上からの調査と、ヘリコプターで上空から知床半島を視察。23～24日は、羅臼岳など知床連山を縦走して自然環境の保全状況などを調査しました。最終日の25日は、羅臼町商工会館で地元関係団体との意見交換などを行い、現地調査を終了しました。

世界遺産登録の可否は、今回の調査結果(評価書)をもとに、来年7月開催予定の世界遺産委員会議で決定される予定です。

世界遺産登録に関する問い合わせ先 環境保全課自然保護係内線125



カムイワッカ方面へはシャトルバスに乗り換えを。

今年は **8月1日** ~ **8月23日**

自然環境を保全し、国立公園を快適に利用するために、今年も自動車の通行規制が行われます。カムイワッカ・知床大橋方面へは、シャトルバスをご利用ください。みなさんのご理解・ご協力をお願いします。



規制路線 道道知床公園線の知床五湖～知床大橋
規制車両 シャトルバス(路線バスを含む)と自転車以外のすべての一般車両。

シャトルバスの運行時間

- ・経路：早朝便を除き、往路・復路とも全便「知床五湖」を經由し、途中下車ができます。
- ・往路：知床自然センター発
始発便 7:00
最終便 17:40 この間20分間隔で運行
- ・復路：知床大橋発
始発便 8:00
最終便 18:30 この間原則20分間隔で運行

- *ウトロ温泉ターミナル発の便が10便あります。
- *知床大橋発の便でウトロ温泉ターミナルまで運行

の便が13便あります。

- *早朝便：土曜日・日曜日には「カムイワッカ・知床大橋」行き早朝便が運行されます。

ウトロ温泉ターミナル	知床自然センター	知床大橋
6:00発	6:10発	6:50着

バス運賃()は小学生以下の運賃

- ・知床自然センター～知床大橋間
片道 590円(300円) 往復 1,180円(600円)
- ・ウトロ温泉ターミナル～知床大橋間
片道 900円(450円) 往復 1,800円(900円)

詳しくは本紙折込チラシをご覧ください

【問い合わせ先】

環境省ウトロ自然保護官事務所 ☎4 2297

または、役場環境保全課自然保護係 ☎3 3131内線125